

USB-シリアル変換ケーブル

形CS1W-CIF31

ユーザーズマニュアル

— おことわり —

- (1) 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複写、複製、転載することを禁じます。
- (2) 本マニュアルの内容に関しては、改良のため予告なしに仕様などを変更することがありますので、予めご了承ください。
- (3) 本マニュアルの内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気付きのことがありましたら、お手数ですが巻末記載の当社支店または営業所までご連絡ください。その際、巻末記載のマニュアルNo.も併せてお知らせください。

— 著作権・商標について —

- ・Windowsはマイクロソフト社の登録商標です。
- ・その他、本文中に掲載しているシステム名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

USB-シリアル変換ケーブル

形 CS1W-CIF31

ユーザーズマニュアル

目次

目次	2
はじめに	3
安全上のご注意	5
安全に使用していただくための表示と意味について	6
図記号の説明	5
安全上の要点	6
安全上の注意	7
EC 指令への適合について	8
適合指令	8
適合の考え方	8
マニュアル改訂履歴	9
1. 概要と各部の名称	10
概要	10
外観と各部の名称	10
2. パッケージ内容	11
D-sub タイプ (形 CS1W-CIF31)	11
3. 仕様	12
対応 OS	12
対応ソフトウェア	12
対応機種	13
接続方法一覧	14
一般仕様	14
4. 外形寸法	15
D-sub タイプ	15
5. PLC/PT との接続構成品	16
CS/CJ シリーズの場合	16
C シリーズの場合	18
CVM1/CV シリーズの場合	21
PT (NS、NT シリーズ) の場合	22
プログラマブルリレー (ZEN) の場合	22
6. PLC/PT との接続方法一覧	23
7. 使用方法	28
8. ケーブルの接続	29
ケーブルの接続	29
9. ドライバのインストール	30
10. ドライバのアンインストール	33
11. オンライン接続	34
12. 複数個体の使用	38
索引	39

はじめに

このたびは、USB-シリアル変換ケーブル 形 CS1W-CIF31 をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

USB-シリアル変換ケーブル 形 CS1W-CIF31 は、パソコンの USB ポートと、オムロン製 PLC（または PT）間の接続ケーブルです。

■ 対象となる読者の方々

本マニュアルは、次の方を対象に記述しています。

電気の知識（電気工事士あるいは同等の知識）を有する方で

- ・ FA 機器の導入を担当される方
- ・ FA システムを設計される方
- ・ FA 現場を管理される方

■ お願い

- ・ 本製品は、一般仕様の範囲内でお使いください。
- ・ 次に示すような条件や環境で使用する場合は、定格、機能に対して余裕を持った使い方やフェールセーフなどの安全対策へのご配慮をいただくとともに、当社営業担当者までご相談くださいますようお願いいたします。
 - (1) 本マニュアルに記載のない条件や環境での使用
 - (2) 原子力制御・鉄道施設・航空施設・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器などへの使用
 - (3) 人命や財産に大きな影響が予測され、特に安全性が要求される用途への使用
- ・ 本マニュアルは、形 CS1W-CIF31 を使用する上で、必要な情報を記載しています。お使いになる前に本マニュアルをよく読んで、十分に理解してください。また、お読みになった後も本マニュアルは大切に保管して、いつも手元においてお使いください。

■ 「ご使用に際してのご承諾事項」について

1. 保証内容

保証期間

当社商品の保証期間は、ご購入後またはご指定の場所に納入後 1 年といたします。

保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により当社商品に故障を生じた場合は、代替品の提供または故障品の修理対応を、製品の購入場所において無償で実施いたします。

ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。

- a) カタログまたは取扱説明書などに記載されている以外の条件・環境・取扱い、ならびにご使用による場合
- b) 当社商品以外の原因の場合
- c) 当社以外による改造または修理による場合
- d) 当社商品本来の使い方以外の使用による場合
- e) 当社出荷当時の科学・技術の水準では予見できなかった場合
- f) その他、天災、災害など当社側の責ではない原因による場合

なお、ここでの保証は、当社商品単体の保証を意味するもので、当社商品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。

2. 責任の制限

当社商品に起因して生じた特別損害、間接損害、または消極損害に関しては、当社はいかなる場合も責任を負いません。

プログラミング可能な当社商品については当社以外の者が行ったプログラム、またはそれにより生じた結果について当社は責任を負いません。

3. 適合用途の条件

当社商品を他の商品と組み合わせて使用される場合、お客様が適合すべき規格・法規または規制をご確認ください。また、お客様が使用されるシステム、機械、装置への当社商品の適合性は、お客様自身でご確認ください。これらを実施されない場合は、当社は当社商品の適合性について責任を負いません。

下記用途に使用される場合、当社営業担当者までご相談のうえ仕様書などによりご確認いただくとともに、定格・性能に対し余裕を持った使い方や、万一故障があっても危険を最小にする安全回路などの安全対策を講じてください。

- a) 屋外の用途、潜在的な化学的汚染あるいは電氣的妨害を被る用途またはカタログ・取扱説明書などに記載のない条件や環境での使用
- b) 原子力制御設備、焼却設備、鉄道・航空・車両設備、医用機械、娯楽機械、安全装置、および行政機関や個別業界の規制に従う設備
- c) 人命や財産に危険が及ぶうるシステム・機械・装置
- d) ガス、水道、電気の供給システムや 24 時間連続運転システムなど高い信頼性が必要な設備
- e) その他、上記 a) ~ d) に準ずる、高度な安全性が必要とされる用途

お客様が当社商品を人命や財産に重大な危険を及ぼすような用途に使用される場合には、システム全体として危険を知らせ、冗長設計により必要な安全性を確保できるよう設計されていること、および当社商品が全体の中で意図した用途に対して適切に配電・設置されていることを必ず事前に確認してください。

カタログなどに記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認のうえ、ご使用ください。

当社商品が正しく使用されずお客様または第三者に不測の損害が生じることがないよう使用上の禁止事項および注意事項をすべてご理解のうえ守ってください。

4. 仕様の変更

カタログ・取扱説明書などに記載の商品の仕様および付属品は改善またはその他の事由により、必要に応じて、変更する場合があります。当社営業担当者までご相談のうえ当社商品の実際の仕様をご確認ください。

5. サービスの範囲

本製品の価格には、技術者派遣などのサービス費用は含まれておりません。お客さまのご要望がございましたら、当社営業担当者までご相談ください。

6. 適用範囲

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。

■ 海外でのご使用について

本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法に定める輸出許可、承認対象貨物（または技術）に該当するものを輸出（または非居住者に提供）する場合は、同法に基づく輸出許可、承認（または役務取引許可）が必要です。

安全上のご注意

安全に使用していただくための表示と意味について

このユーザーズマニュアルでは、形 CS1W-CIF31 を安全に使用していただくために、注意事項を次のような表示と図記号で示しています。

ここで示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。



警告

正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり万一の場合には重傷や死亡に至る恐れがあります。また、同様に重大な物的損害をもたらす恐れがあります。



注意

正しい取扱いをしなければ、この危険のために、時に軽傷・中程度の傷害を負ったり、あるいは物的損害を受ける恐れがあります。

安全上の要点

製品を安全に使用するために実施または回避すべきことを示します。

使用上の注意

製品が動作不能、誤動作、または性能・機能への悪影響を予防するために実施または回避すべきことを示します。

お願い

本文中の「お願い」は安全上の要点、使用上の注意と同等の内容を示します。

図記号の説明



○記号は、禁止を意味しています。
具体的な内容は、○の中と文章で示します。
左図の場合は、「分解禁止」を表します。



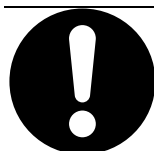
記号は、注意（警告を含む）を意味しています。
具体的な内容は、の中と文章で示します。
左図の場合は、「感電注意」を表します。



記号は、注意（警告を含む）を意味しています。
具体的な内容は、の中と文章で示します。
左図の場合は、「高温注意」を表します。



記号は、注意（警告を含む）を意味しています。
具体的な内容は、の中と文章で示します。
左図の場合は、「一般的な注意」を表します。



●記号は、強制を意味しています。
具体的な内容は、●の中と文章で示します。
左図の場合は、「一般的な強制事項」を表します。

⚠ 注意

電源線は露出しないよう適切に配線し、ケーブルの金属部と接触しないようにしてください。接触すると発火の恐れがあります。



安全上の要点

- ・本ケーブルは、パソコンとオムロン製 PLC または PT との接続専用ケーブルです。本ケーブルをオムロン製 PLC または PT との接続以外に使用したり、本ケーブルの代わりに市販の USB・シリアル変換ケーブルを使用しないでください。本ケーブル、外部機器、PLC または PT が故障する恐れがあります。
- ・本ケーブルを分解して修理・改造はしないでください。
- ・本ケーブルを PLC のコネクタ、PLC 接続ケーブルまたはパソコンの USB ポートに接続するときは、接地された金属に触るなどして、人体の静電気を放電させてから、接続してください。
- ・ノイズによる誤動作を防ぐため、本ケーブルは、高圧線や動力線、強電流線との並

行や近接を避けて配線してください。

- ・ D-sub コネクタのねじは $0.4\text{N} \cdot \text{m}$ のトルクで締め付けてください。
- ・ ディップスイッチを設定するときは、パソコンの電源を OFF にするか、本ケーブルを USB コネクタから抜いてください。
- ・ ロック機構のあるコネクタは、必ずロックしていることを確認してからご使用ください。
- ・ ケーブルやコードにものを載せないでください。
- ・ ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
- ・ 接地された金属に触るなどして人体の静電気を放電させてから、ユニットに触れてください。
- ・ 通信を切断したことを確認してから、ケーブルを抜き差ししてください。
- ・ USB コネクタの脱着をすばやく繰り返さないでください。
パソコンが誤動作する恐れがあります。
- ・ 本ケーブルをパソコンに接続時、パソコン側が本ケーブルを認識するまで時間がかかることがあります。故障ではありません。
- ・ 形 CS1W-CIF31 (D-sub タイプ) の RS232C 側コネクタを直接、PLC の RS232C または RS422/485 コネクタに接続しないでください。ケーブルが故障する恐れがあります。
- ・ 本ケーブルは USB ハブを通さず、パソコンの USB コネクタに直接接続してください。本ケーブルが誤動作する恐れがあります。
- ・ 本ケーブルの USB 部分を延長ケーブルなどで伸ばさないでください。本ケーブルが誤動作する恐れがあります。
- ・ ソフトウェアが使用する通信ポート (COM ポート) 番号を、本ケーブルが割当てられた通信ポート (COM ポート) 番号に設定してください。

使用上の注意

- ・ 本マニュアルに示すとおり、正しく設置してください。
- ・ 次のような環境には設置しないでください。
 - ・ 強い電界、磁界が生じる場所
 - ・ 日光が直接当たる場所
 - ・ 周囲温度や相対湿度が仕様値の範囲を超える場所
 - ・ 温度の変化が急激で結露するような場所
 - ・ 腐食性ガス、可燃性ガスのある場所
 - ・ ちり、ほこり、塩分、鉄粉が多い場所
 - ・ 水、油、薬品などの飛沫がかかる場所
 - ・ 直接振動や衝撃が伝わる場所
- ・ 次のような場所で使用する際は、遮蔽対策を十分に行ってください。
 - ・ 静電気などによるノイズが発生する場所
 - ・ 強い電界や磁界が生じる場所
 - ・ 放射能を被爆する恐れのある場所
 - ・ 電源線が近くを通る場所

EC 指令への適合について

適合指令

- ・ EMC 指令
- ・ 低電圧指令

適合の考え方

■ EMC 指令：

オムロンの商品は、各種機械、製造装置に組み込まれ使用される電気機器であるため、組み込んだ機械・装置がより容易に EMC 規格に適合できるように、商品自身の関連する EMC 規格（注）の適合を図っています。

しかし、お客様の機械・装置は様々であり、かつ EMC の性能は EC 指令適合商品を組み込んだ機器・制御盤の構成、配線状態、配置状態などにより変化しますので、お客様の使用状態での適合性は確認できません。したがって、機械・装置全体での最終的な EMC 適合性の確認を、お客様自身で実施していただくようにお願いします。

注： EMC(Electro-Magnetic Compatibility：電磁環境両立性)関連規格のうち、
EMS(Electro-Magnetic Susceptibility：電磁感受性)に関しては EN61000-6-2(Electro-Magnetic Interference：電磁妨害)に関しては EN61000-6-4。
また、EN61000-6-4 Radiated emission は 10m 法によります。

■ 低電圧指令：

電源電圧 50V AC ~ 1000V AC および 75V DC ~ 1500V DC で動作する機器に対し、必要な安全性が確保されていることを求めています。適用規格は EN61131-2 となります。

■ EC 指令への適合について

USB-シリアル変換ケーブル形 CS1W-CIF31 は、EC 指令に適合しています。しかし、お客様の機械・装置を EC 指令に適合させるにあたり、以下の注意が必要です。

1. USB-シリアル変換ケーブル形 CS1W-CIF31 は、必ず制御盤内に設置してください。
2. DC 電源ユニット、および DC 入出力ユニットに使用する DC 電源は、強化絶縁、または二重絶縁されたものを使用してください。
3. USB-シリアル変換ケーブル形 CS1W-CIF31 の EC 指令適合商品は、EMI に関して共通エミッション規格(EN61000-6-4)に適合していますが、特に Radiated emission(10m 法)に関しては、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化する事があります。

したがって、EC 指令適合品である USB-シリアル変換ケーブル形 CS1W-CIF31 をご使用の場合でも、お客様にて機械・装置全体で EC 指令適合性を確認・対応していただく必要があります。

マニュアル改訂履歴

マニュアル改訂記号は、表表紙・裏表紙の左下に記載されている Man. No.の後尾に付記されます。

Man.No.	SBCA-320B
---------	------------------

↑
改訂記号

改訂記号	改訂日	改訂理由・改訂ページ
-	2003 年 2 月	初版印刷
B	2006 年 11 月	ドライバファイルの参照場所変更 EC 指令への適合について修正 8、32

1. 概要と各部の名称

概要

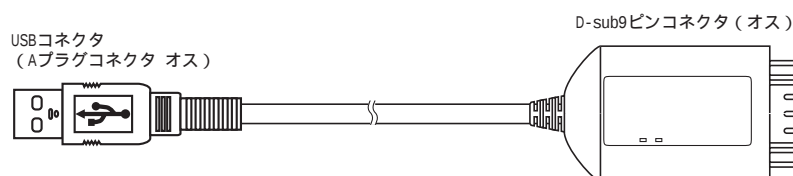
パソコンの USB ポートと、オムロン製 PLC（または PT）間の接続ケーブルです。
付属CD-ROM内のドライバソフトをパソコンにインストールすることで使用可能となります。

オムロン製ソフトウェア(通信ドライバとして CX-Server または FinsGateway を使用している CX-Programmer などのオムロン製 PLC / PT 用ソフトウェア、またはその他 DeviceNet コンフィグレータなど) で使用できます。

外観と各部の名称

■ D-sub タイプ

- 形 CS1W-CIF31 (USB コネクタ - D-sub コネクタ変換ケーブル)

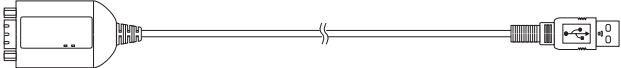
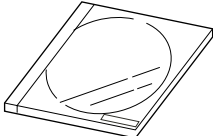


LED 表示

LED 名称	色	状態	説明
TD	黄	点滅	USB-シリアル変換ケーブルからデータを送信中
		消灯	USB-シリアル変換ケーブルからデータを送信していません
RD	黄	点滅	USB-シリアル変換ケーブルがデータを受信中
		消灯	USB-シリアル変換ケーブルがデータを受信していません

2. パッケージの内容

D-sub タイプ (形 CS1W-CIF31)

名称	外観
形 CS1W-CIF31 (USB コネクタ - D-sub コネク タ変換ケーブル)	
ドライバソフト (CD-ROM 内)	
ユーザズマニュアル (本書) (CD-ROM 内 PDF データ)	
取扱説明書	

3. 仕様

対応 OS

Windows 98/ME/2000/XP

対応ソフトウェア

PLC との通信用ソフトウェアとして、CX-Server または FinsGateway を使用したソフトウェア。CX-Server または FinsGateway を使用したソフトウェアは以下のとおりです。

ソフトウェア名称	通信ソフトウェア
CX-Programmer	CX-Server (ネットワーク通信は、FinsGateway を使用)
CX-Simulator	FinsGateway
CX-Protocol	CX-Server (ネットワーク通信は、FinsGateway を使用)
CX-Position	FinsGateway
CX-Motion	CX-Server
CX-Process	FinsGateway または CX-Server
NS-Designer	FinsGateway
代官山 32	FinsGateway

または、以下のソフトウェア。

- ・ DeviceNet コンフィグレータ
- ・ NT サポートツール for Windows
- ・ ZEN サポートソフト Ver.3.0 以降

●NT サポートツール for Windows で画面データ転送などを行う場合の注意

1) Ver.4.00 およびそれ以前のバージョンのとき

使用可能な通信ポートは COM1 または COM2 のみです。したがって、必ず、Windows のデバイスマネージャにて本製品の通信ポートの割り当てを COM1 または COM2 ポートに変更し (*1)、NT サポートツール for Windows の通信設定にて、割り当てた通信ポートを指定してください。それによって、本ケーブルを使用して画面データなどのデータを PT にダウンロード / アップロードすることが可能です。

*1 : 通常パソコンの COM1 には RS-232C ポートが割り当てられています。したがって、通常は本製品の通信ポートに COM2 を割り当ててください。COM ポートを変更するには、「使用している通信ポートを変更するには」(P.36) を参照してください。なお、変更先 COM ポート番号を占有しているドライバが存在する場合、そのドライバを必ずアンインストールしてください。

2) 日本語版 Ver.4.05 以降のバージョン、または英語版 Ver.4.60E 以降のバージョンのとき

使用通信ポートを COM1 ~ COM8 へ割り当てることが可能ですので、NT サポートツール for Windows の通信設定にて、本製品に割り当てられた通信ポートを指定してください。

●NTサポートツール for Windows に付属しているシステムインストーラを使用する場合、以下の点にご注意ください。

1) OS が Windows98 または WindowsMe のとき：

本ケーブルを使用して、システムプログラムを PT にダウンロードすることはできません。

2) OS が Windows 2000、Windows XP のとき：

使用可能な通信ポートは COM1 および COM2 のみです。したがって、必ず、Windows のデバイスマネージャにて本製品の通信ポートの割り当てを COM1 または COM2 ポートに変更し（*1）、NT サポートツール for Windows の通信設定にて、割り当てた通信ポートを指定してください。それによって、本ケーブルを使用してシステムプログラムを PT にダウンロードすることが可能です。

*1：通常パソコンの COM1 には RS-232C ポートが割り当てられています。したがって、通常は COM2 に割り当ててください。COM ポートを変更するには、「使用している通信ポートを変更するには」（P.36）を参照してください。なお、変更先 COM ポート番号を占有しているドライバが存在する場合、そのドライバを必ずアンインストールしてください。

対応機種

対応ソフトウェアがサポートする以下のオムロン製 PLC、PT またはプログラマブルリレー。

- ・ PLC
CS/CJ シリーズ、C シリーズ（注1）、CVM1/CV シリーズ
- ・ PT
NS シリーズ、NT シリーズ
- ・ プログラマブルリレー
ZEN（注2）

注1：ここでの C シリーズとは、C200HS、SYSMAC α、C200H/C1000H/2000H、CQM1、CPM1、CPM1A、CPM2A、SRM1、CQM1H、CPM2C を指します。

注2：ZEN サポートソフト Ver.3.0 以降でのみ使用可

3. 仕様

接続方法一覧

以下の接続方法で、USB ポート付きパソコンをオムロン製 PLC (または PT) に接続します。

PLC / PT 用 USB 接続ケーブル形式	USB の反対側のコネクタ	中継に必要なケーブル	接続可能な、PLC または PT の接続コネクタ	接続可能な PLC 機種または PT 機種
形 CS1W-CIF31 (D-sub タイプ)	D-sub9 ピンオス	・形 CS1W-CN226/626 (CS/CJ ペリフェラルポート用周辺ツール接続ケーブル(DOS/V パソコン用))	CS/CJ ペリフェラルポート	CS/CJ、CQM1H、CPM2C
		・形 XW2Z-200/500S-CV または形 XW2Z-200/500S-V (RS-232C 用周辺ツール接続ケーブル (DOS/V パソコン用)) +		
		・形 CS1W-CN118 (RS232C / CS/CJ ペリフェラル変換ケーブル)		
		・形 CQM1-CIF02 (C ペリフェラルポート用周辺ツール接続ケーブル (DOS/V パソコン用)) +	C ペリフェラルポート	C200HS、SYSMAC α、CQM1、CPM1、CPM1A、CPM2A、SRM1
		・CS1W-CN114 (C ペリフェラル / CS/CJ ペリフェラル変換ケーブル)、		
		・形 CQM1-CIF02 (C ペリフェラルポート用周辺ツール接続ケーブル (DOS/V パソコン用))	CV ペリフェラルポート	CVM1/CV
		・RS-232C 9 ピン / 25 ピン変換器 +	RS-232C ポート (D-sub9 ピン)	PLC (CPU ユニットまたはシリアルコミュニケーションユニット/ボード) または PT
		・形 CV500-CIF01 (CV ペリフェラルポート用周辺ツール接続ケーブル (PC98 パソコン用))		
		・形 XW2Z-200/500S-CV または形 XW2Z-200/500S-V (RS-232C 用周辺ツール接続ケーブル (DOS/V パソコン用))	パソコン接続ポート	ZEN
		形 ZEN-CIF01 (パソコン接続ケーブル)		

お願い 本ケーブルは、USB ポートオムロン製 PLC または PT との接続専用ケーブルです。とくに、形CS1W-CIF31 は片側が汎用のD-sub9 ピンですが、オムロン製指定ソフトウェア以外では使用できませんので注意してください。

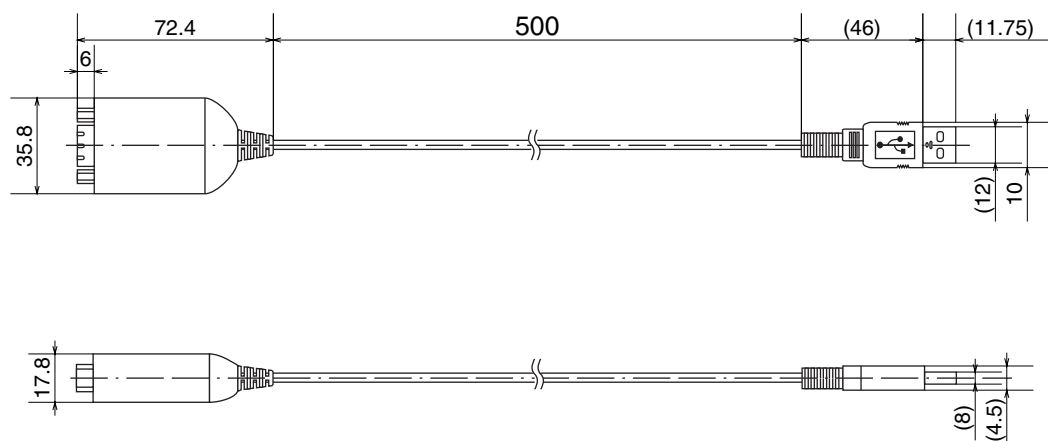
一般仕様

USB I/F 規格			USB Specification 1.1 準拠
DTE 速度			115.2kbps
コネクタ仕様	CS1W-CIF31	パソコン側	USB (A プラグコネクタオス)
		PLC 側	RS-232C (D-sub9 ピンオス)
電源			バスパワー (アップストリームより給電、DC5V)
消費電流	CS1W-CIF31		35 mA
使用環境			
	周囲温度		0 ～ 55
	周囲湿度		10 ～ 90% RH (結露しないこと)
	周囲雰囲気		腐食性ガスのないこと
質量	CS1W-CIF31		50 g

4. 外形寸法

D-sub タイプ

■ 形 CS1W-CIF31

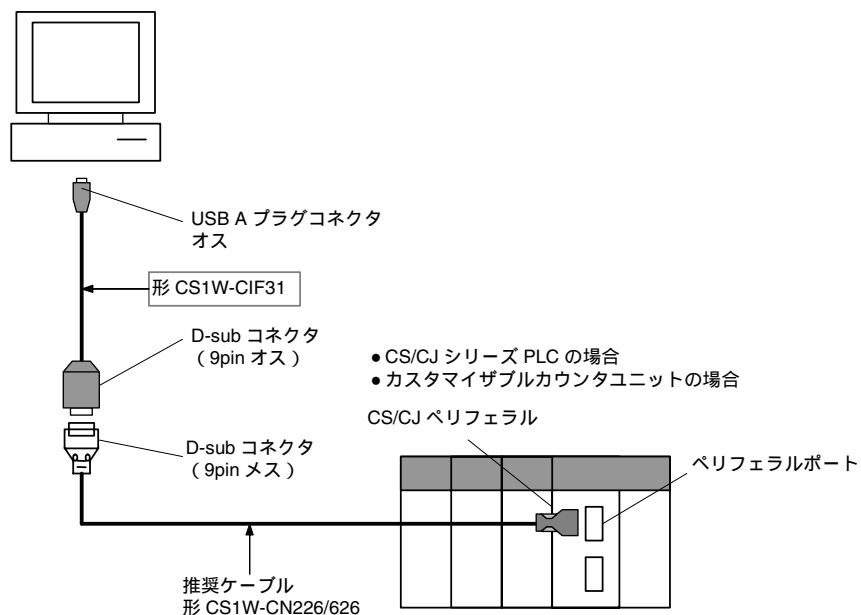


5. PLC/PT との接続構成品

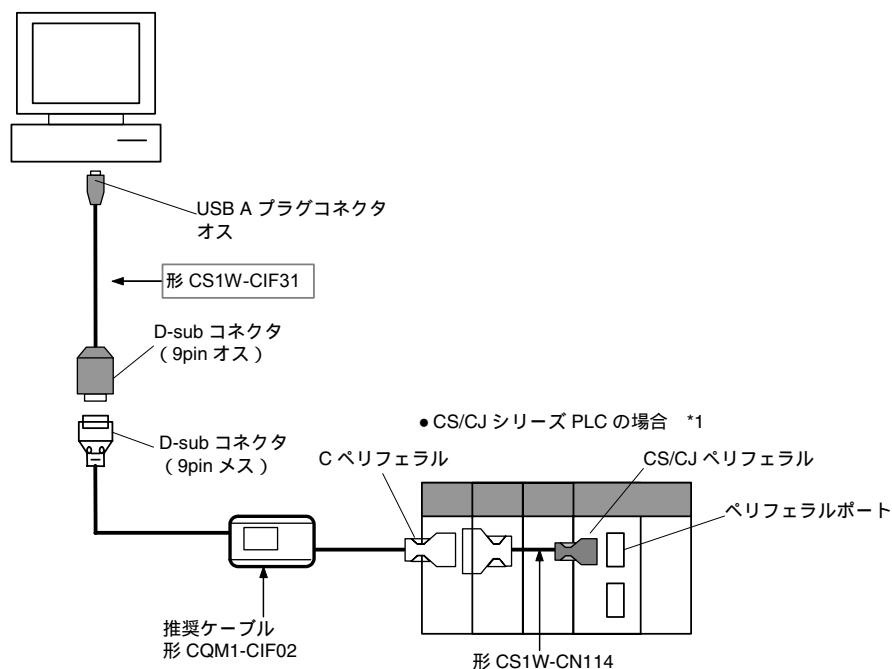
CS/CJ シリーズの場合

- ペリフェラルポートへ接続

- 既存の 形 CS1W-CN226/626 ケーブル使用時



- 既存の 形 CQM1-CIF02 ケーブル使用時



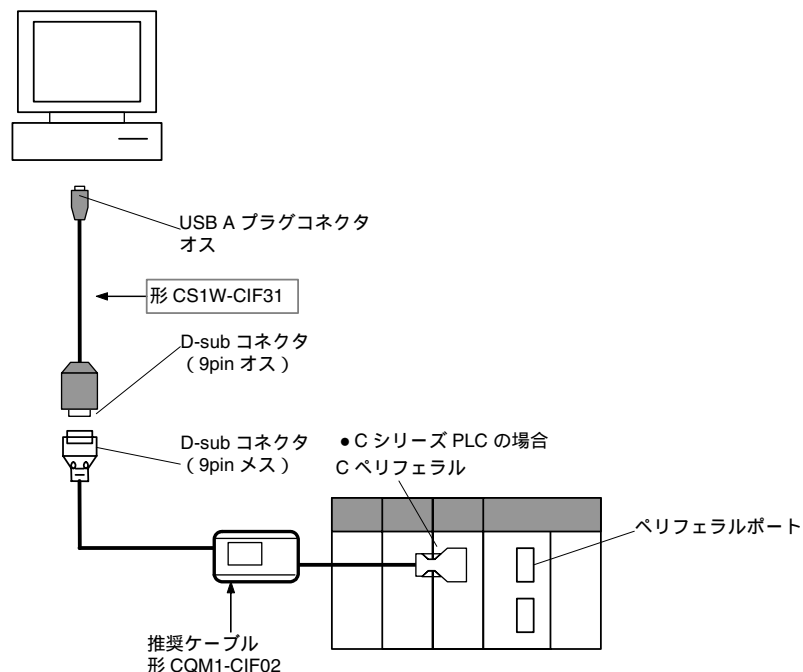
*1 : CS/CJ シリーズ PLC の場合、上位リンク接続のみ可

C シリーズの場合

■ C200HS、SYSMAC α、C200H/C1000H/2000H、CQM1、CPM1、CPM1A、CPM2A、SRM1

- ・ ペリフェラルポートへ接続

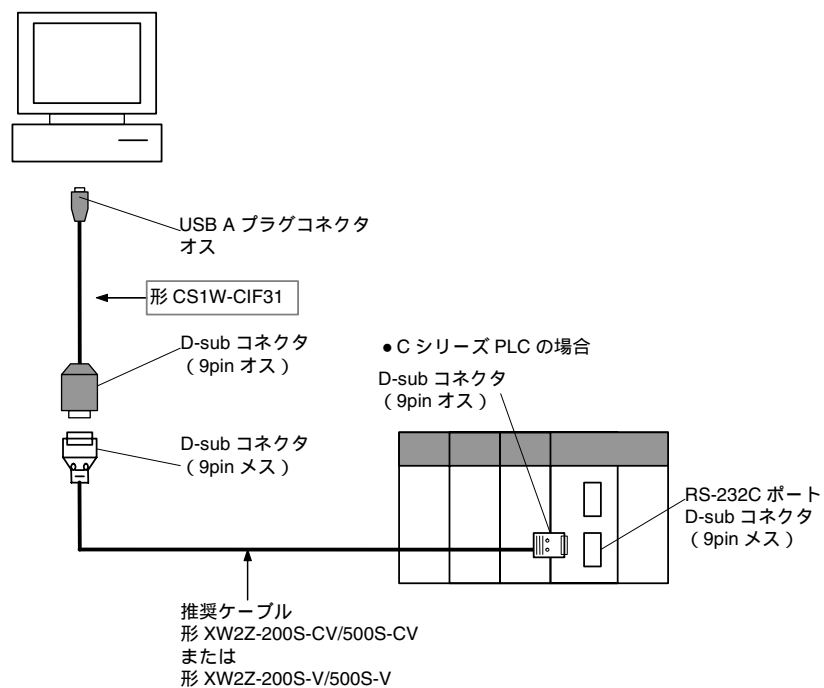
既存の形 CQM1-CIF02 ケーブル使用時



- ・ RS-232C ポートへ接続

既存の RS-232C 用 形 XW2Z-200S-CV/500S-CV

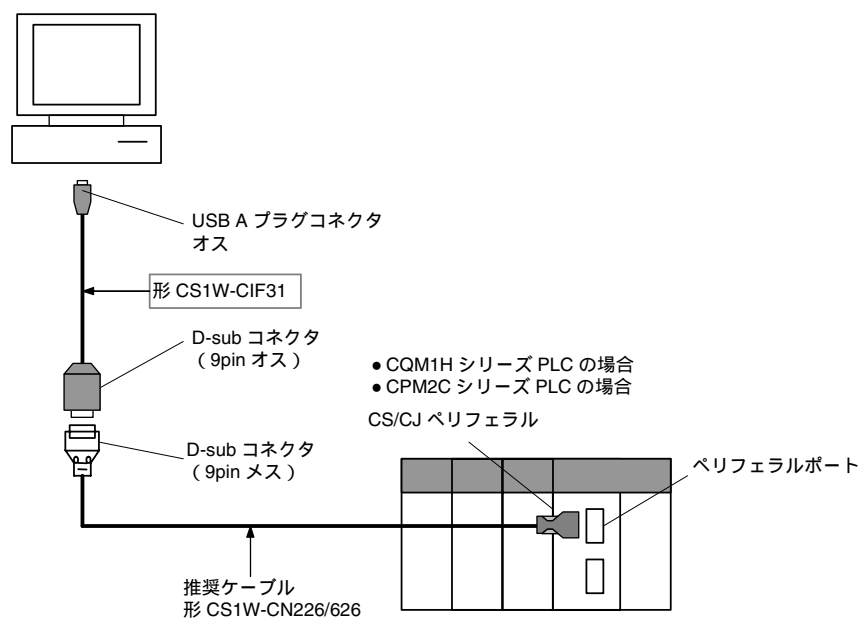
または 形 XW2Z-200S-V/500S-V ケーブル使用時



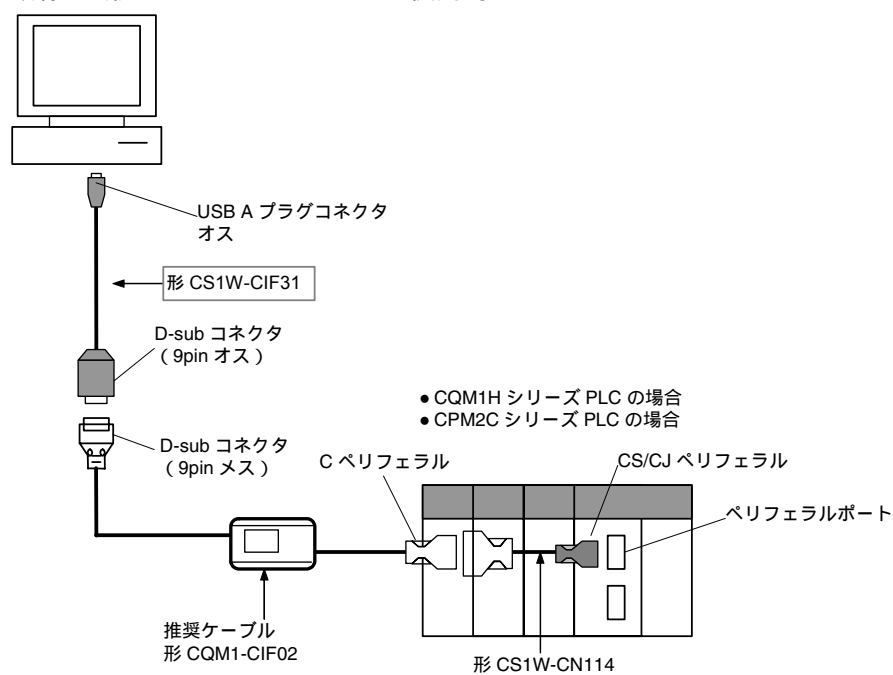
■ CQM1H、CPM2C

・ ペリフェラルポートへ接続

既存の 形 CS1W-CN226/626 ケーブル使用時



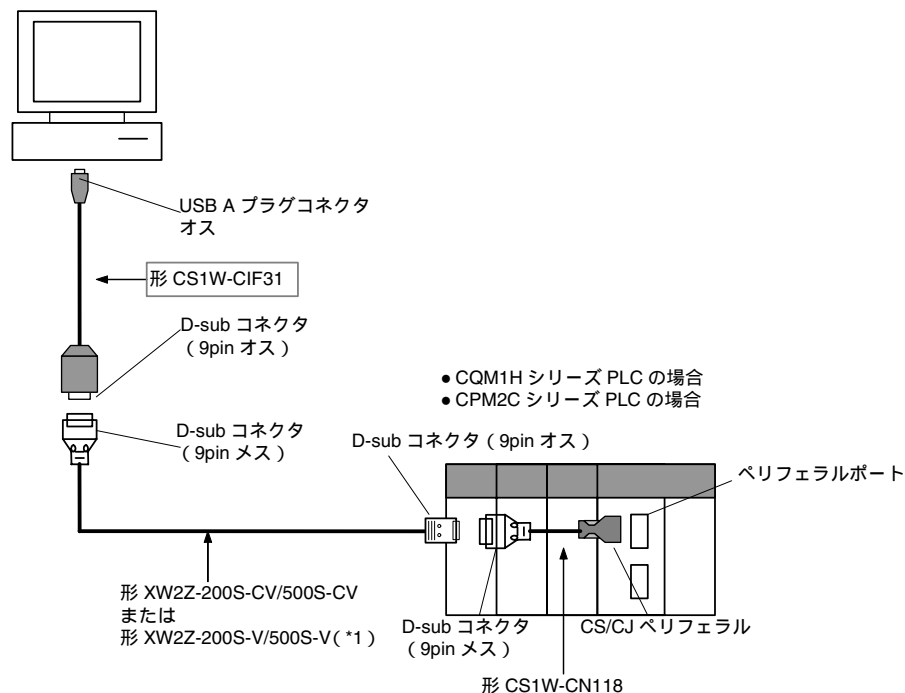
既存の 形 CQM1-CIF02 ケーブル使用時



*1 : CS/CJ シリーズ PLC の場合、上位リンク接続のみ可

5. PLC/PT との接続構成

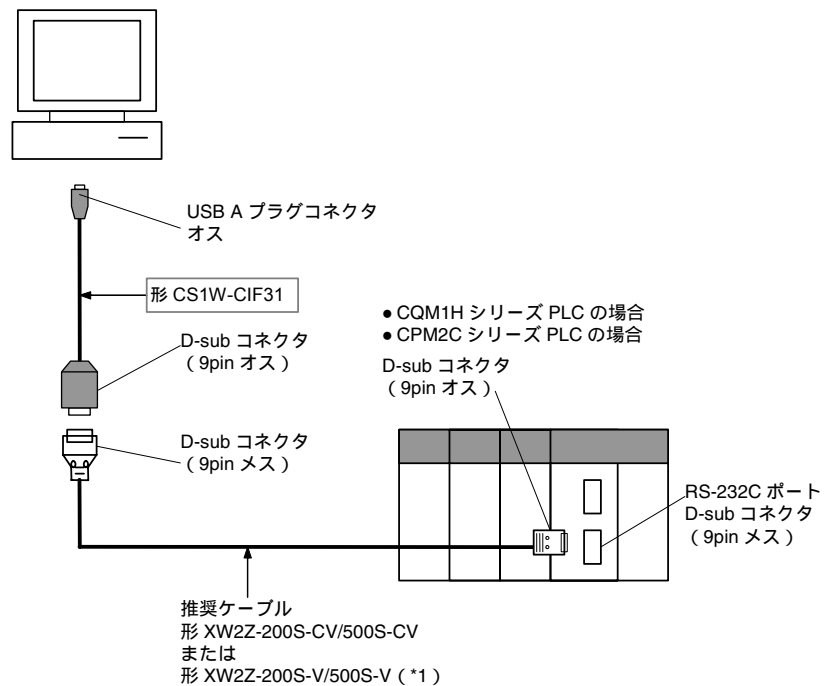
既存の RS-232C 用 形 XW2Z-200S-CV/500S-CV
または 形 XW2Z-200S-V/500S-V ケーブル使用時



*1 : CS/CJ シリーズ PLC の場合、上位リンク接続のみ可

・ RS-232C ポートへ接続

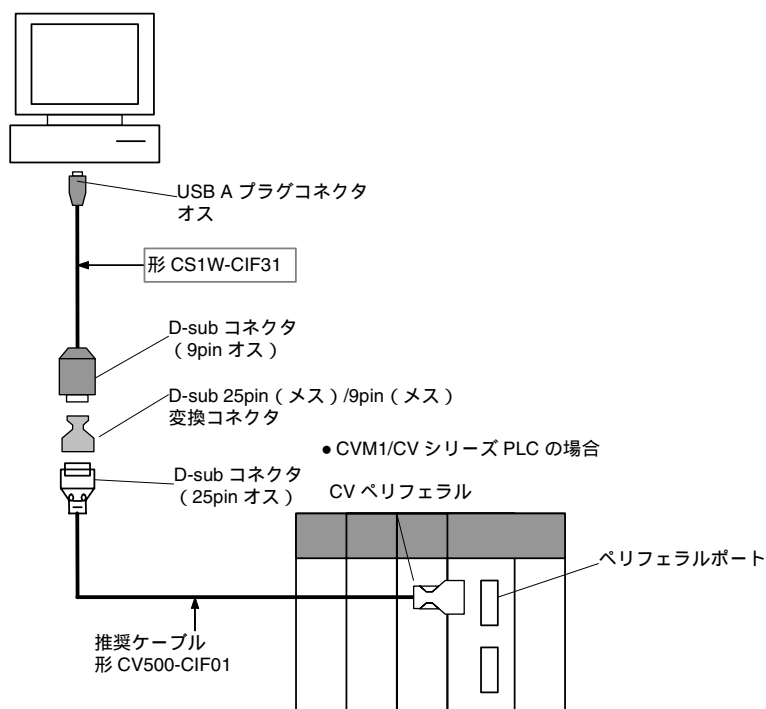
既存の RS-232C 用 形 XW2Z-200S-CV/500S-CV
または 形 XW2Z-200S-V/500S-V ケーブル使用時



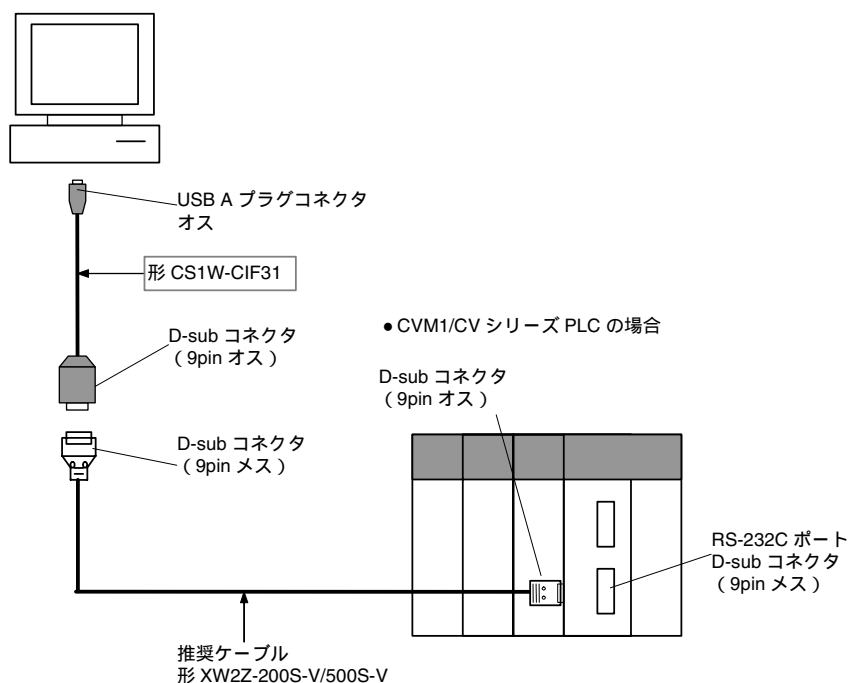
*1 : CS/CJ シリーズ PLC の場合、上位リンク接続のみ可

CVM1/CV シリーズの場合

- ペリフェラルポートへ接続
 - ・ 既存の 形 CV500-CIF01 ケーブル使用時

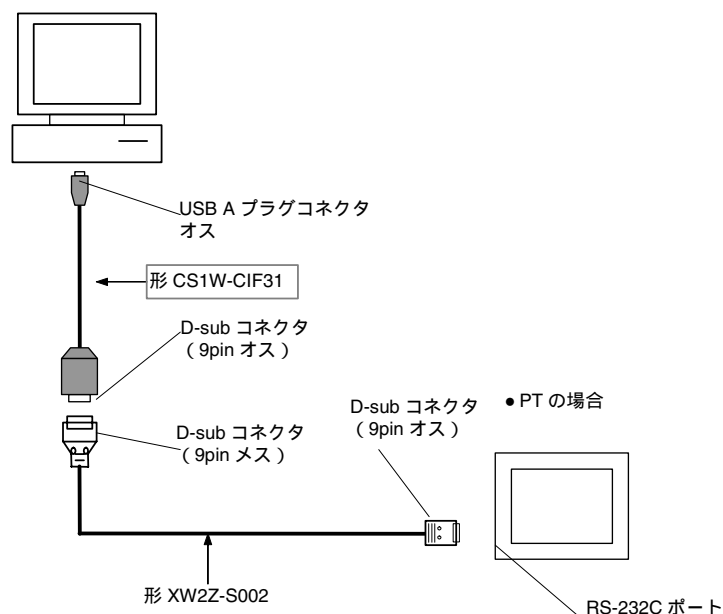


- RS-232C ポートへ接続
 - ・ 既存の 形 XW2Z-200S-V/500S-V ケーブル使用時

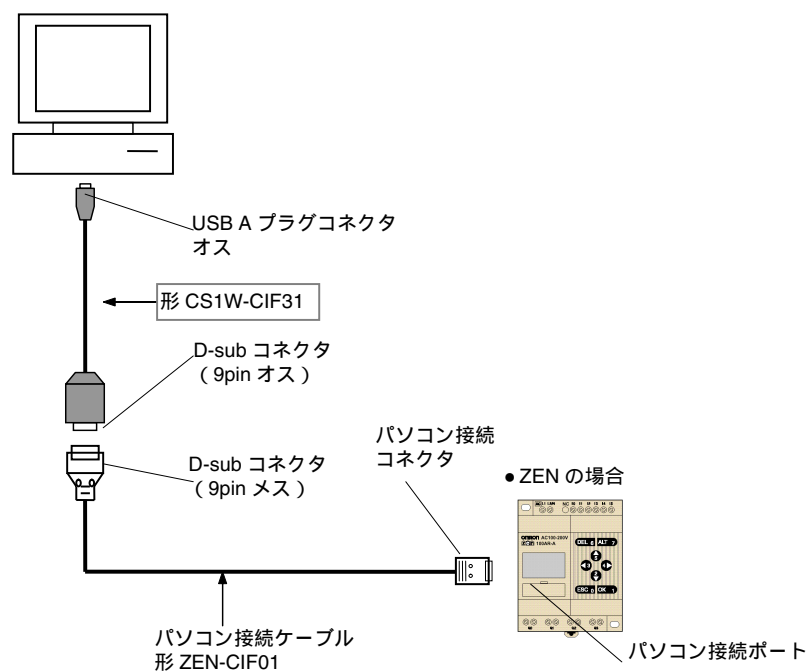


PT (NS、NT シリーズ) の場合

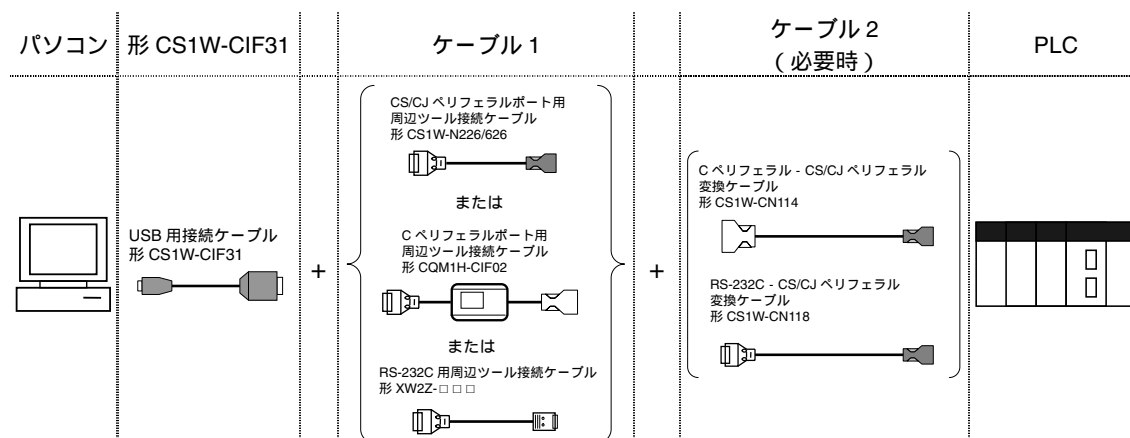
- RS-232C ポートへ接続
 - ・ 既存の RS-232C 用 形 XW2Z-S002 ケーブル使用時



プログラブルリレー (ZEN) の場合



6. PLC/PT との接続方法一覧



■ CS/CJ シリーズ

● CS/CJ シリーズ CPU ユニット

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通 信モード (ネットワ ーク種別)
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN226/626 (長さ 2m/6m)	CS/CJ ペリ フェラル	不要			CS/CJ ペリ フェラル	ツールバス (Toolbus) または上位 リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CQM1-CIF02 (長さ 3.3m)	C ペリフェ ラル	C ペリフェ ラル	形 CS1W-CN114 (長さ 5cm)	CS/CJ ペリ フェラル		上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN118 (長さ 0.1m)	CS/CJ ペリ フェラル		ツールバス (Toolbus) または上位 リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN118 (長さ 0.1m)	CS/CJ ペリ フェラル		上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	RS-232C D-sub9 ピン オス	不要			RS-232C D-sub9 ピン メス	ツールバス (Toolbus) または上位 リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	RS-232C D-sub9 ピン オス	不要				上位リンク (SYSWAY)

6. PLC/PT との接続方法一覧

● CS/CJ シリーズシリアルコミュニケーションボード / ユニット

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワーク 種別)
	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	RS-232C D-sub9 ピン オス	不要			RS-232C D-sub9 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	RS-232C D-sub9 ピン オス	不要				

● カスタマイザブルカウンタユニット

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワー ク種別)
	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN226/626 (長さ 2m/6m)	CS/CJ ペリ フェラル	不要			CS/CJ ペリ フェラル	ツールバス (Toolbus)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN118 (長さ 0.1m)	CS/CJ ペリ フェラル		ツールバス (Toolbus)

■ C シリーズ

注：ここでの C シリーズとは、C200HS、SYSMAC α、C200H/C1000H/2000H、CQM1、CPM1、CPM1A、CPM2A、SRM1、CQM1H、CPM2C を指します。

● C200HS、SYSMAC α、CQM1、CPM1、CPM1A、CPM2A、SRM1

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワー ク種別)
	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CQM1-CIF02 (長さ 3.3m)	C ペリフェ ラル	不要			C ペリフェ ラル	ツールバス (Toolbus)*1 または 上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	不要			RS-232C D-sub 9 ピンメス	上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	不要				

*1：CPM2*シリーズで、ロット No.(全 4 桁または 5 桁)の前から 4 桁目の数字が「9」の場合、ツールバス (Toolbus) には対応していません (なお、上位リンクには対応しています)。

● C200H、C1000H、C2000H CPU ユニット

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ペリフェラルインタフ ェースユニット			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワー ク種別)
	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CQM1-CIF02 (長さ 3.3m)	C ペリフェ ラル	C ペリフェ ラル	形 C200H-IP007	内蔵ペリフェラルポート		上位リンク (SYSWAY)

6. PLC/PT との接続方法一覧

● CQM1H CPU ユニット

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通 信モード (ネットワ ーク種別)
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN226/626 (長さ 2m/6m)	CS/CJ ペリ フェラル	不要			CS/CJ ペリ フェラル	ツールバス (Toolbus) または 上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CQM1-CIF02 (長さ 3.3m)	C ペリフェ ラル	C ペリフェ ラル	形 CS1W-CN114 (長さ 5cm)	CS/CJ ペリ フェラル		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN118 (長さ 0.1m)	CS/CJ ペリ フェラル		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN118 (長さ 0.1m)	CS/CJ ペリ フェラル		上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	不要			RS-232C D-sub9 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	不要				

● CPM2C

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通 信モード (ネットワ ーク種別)
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CQM1-CIF02 (長さ 3.3m)	C ベリフェ ラル	C ベリフェ ラル	形 CS1W-CN114 (長さ 5cm)	CS/CJ ベリ フェラル	CS/CJ ベリ フェラル	ツールバス (Toolbus)*1 または上位 リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CQM1-CIF02 (長さ 3.3m)	C ベリフェ ラル	C ベリフェ ラル	形 CPM2C-CN111(ベ リフェラルポート側)	CS/CJ ベリ フェラル		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN226/626 (長さ 2m/6m) *2	CS/CJ ベリ フェラル	不要				
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN118 (長さ 0.1m)	CS/CJ ベリ フェラル	RS-232C D-sub9 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	D-sub9 ピン メス	形 CPM2C-CN111 (RS-232C ポート側)	CS/CJ ベリ フェラル		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	D-sub9 ピン メス	形 CS1W-CN118 (長さ 0.1m)	CS/CJ ベリ フェラル		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	D-sub9 ピン メス	形 CPM2C-CN111 (RS-232C ポート側)	CS/CJ ベリ フェラル		

*1 : CPM2 シリーズで、ロット No.(全 4 桁または 5 桁)の前から 4 桁目の数字が「9」の場合、
ツールバス (Toolbus) には対応していません (なお、上位リンクには対応しています)。

*2 : 上位リンク (SYSWAY) のみ可能。

6. PLC/PT との接続方法一覧

● C シリーズ上位リンクユニット（形 C200H-LK201-V1、形 C120-LK201-V1）

注：SYSMAC α シリーズの-Z タイプ（C200HX/HG/HE-Z）では、本上位リンクユニットを CX-Programmer などの周辺ツール用には使用できません。

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード （ネットワー ク種別）
	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200P-V /500P-V （長さ 2m/5m）	D-sub25 ピン オス	不要			RS-232C D-sub25 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)

● C シリーズコミュニケーションボード（SYSMAC α のみ）

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワーク 種別)
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	不要			RS-232C D-sub9 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	不要				

● C200H、C1000H、C2000H、上位リンクユニット

注：C1000H、C2000H：形 C500-LK203/201-V1

C200H：形 C200H-LK201-V1 または形 C120-LK201-V1

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード （ネットワー ク種別）
	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200P-V /500P-V（長さ 2m/5m）	D-sub25 ピン オス	不要			RS-232C D-sub25 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)

● CQM1H シリアルコミュニケーションボード

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通 信モード （ネットワ ーク種別）
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-CV /500S-CV （長さ 2m/5m）	D-sub9 ピン オス	不要			RS-232C D-sub9 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V （長さ 2m/5m）	D-sub9 ピン オス	不要				

■ CVM1/CV シリーズ

● CVM1/CV シリーズ CPU ユニット

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワーク 種別)
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	D-sub25 ピン (メス) / 9 ピン (メス) 変換コ ネクタ	D-sub25 ピン オス	D-sub25 ピン メス	形 CV500-CIF01 (長さ 6m)	CV ベリフェ ラル	CV ベリフェ ラル	ツールバス (Toolbus)
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	不要			RS-232C D-sub9 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)

● CVM1/CV シリーズ上位リンクユニット

・ 形 CV500-LK201 (ポート 1 全二重モード時)

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワーク 種別)
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200P-V /500P-V (長さ 2m/5m)	D-sub25 ピン オス	不要			RS-232C D-sub25 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)

・ 形 CV500-LK201 (ポート 2 全二重モード時)

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワーク 種別)
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-200S-V /500S-V (長さ 2m/5m)	D-sub9 ピン オス	不要			RS-232C D-sub9 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)

■ PT (NS、NT シリーズ)

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワーク 種別)
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 XW2Z-S002 (長さ 2m)	D-sub9 ピン オス	不要			RS-232C D-sub9 ピン メス	上位リンク (SYSWAY)

■ プログラマブルリレー (ZEN)

USB 用接続 ケーブル	ケーブル 1			ケーブル 2			ユニットの ポート	シリアル通信 モード (ネットワーク 種別)
形式	コネクタ	形式	コネクタ	コネクタ	形式	コネクタ		
形 CS1W-CIF31	D-sub9 ピン メス	形 ZEN-CIF01 (長さ 2m)	パソコン接 続コネクタ	不要			パソコン接 続ポート	なし

7. 使用方法

ここでは、本製品を使用して、CPU ユニットとパソコンを接続する方法を説明します。
CPU ユニットとパソコンを接続するには、以下のようにします。

なお、本製品はパソコンの COM ポートを通信に使用します。
本製品を使用して通信を行う場合、ソフトウェアが使用する通信ポート (COM ポート) 番号を、本ケーブルが割当てられた通信ポート (COM ポート) 番号に設定してください。

1. ケーブルの接続

パソコンの USB ポートと CPU ユニットのペリフェラルポートもしくは RS-232C ポートをケーブルで接続します。

詳しくは、「ケーブルの接続」(P.29) を参照してください。

2. ドライバのインストール

パソコンで本変換ケーブルを使用するために、ドライバをインストールします。

詳しくは、「9. ドライバのインストール」(P.30) を参照してください。

3. PLC の電源を ON

PLC の電源を ON します。

4. ソフトウェアから CPU ユニットにオンライン接続する (CX-Programmer の場合)

CX-Programmer から CPU ユニットに COM ポートを選択してオンライン接続します。

詳しくは、「11. オンライン接続」(P.34) を参照してください。

参 考

本製品は複数個使用できますので、1 台のパソコンに複数個の通信ポートを持つことが可能です。

複数個使用する場合、2 個目以降は 1 個目を接続した後に接続してください。

なお、ドライバは、2 個目以降は自動的にインストールされますので、ドライバの新規インストール操作は不要です。ただし、2 個目以降は 1 個目と異なる COM ポート番号が割り当てられます。COM ポート選択時に注意してください。

8. ケーブルの接続

ケーブルの接続

パソコンと CPU ユニットを「6. PLC/PT との接続方法一覧 (P.23) 」にあるケーブルの組み合わせで接続してください。

9. ドライバのインストール

ケーブルをパソコンに接続すると、OS が新しいデバイスとして、本製品を検知します。このとき、ウィザードにしたがってドライバをインストールします。
なお、ドライバのインストール方法は、OS によって異なります。ここでは、Windows 2000 の場合について説明します。

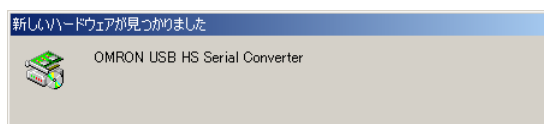
参 考

本製品は Windows XP に対応しております。

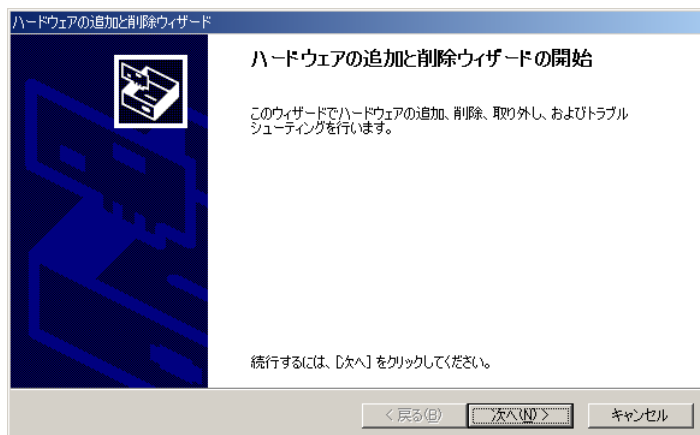
インストール中に、「Windows XP との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していません」という警告メッセージが表示されますが、そのままインストール作業を続けてください。弊社での動作検証において、正常な動作が確認されております。

なお、インストールを途中でキャンセルした場合、ドライバが完全にインストールされません。ドライバが完全にインストールされていない場合、正常に通信できないことがあります。そのときは、ドライバをアンインストール（P.33参照）した後、再度正しくインストールしてください。

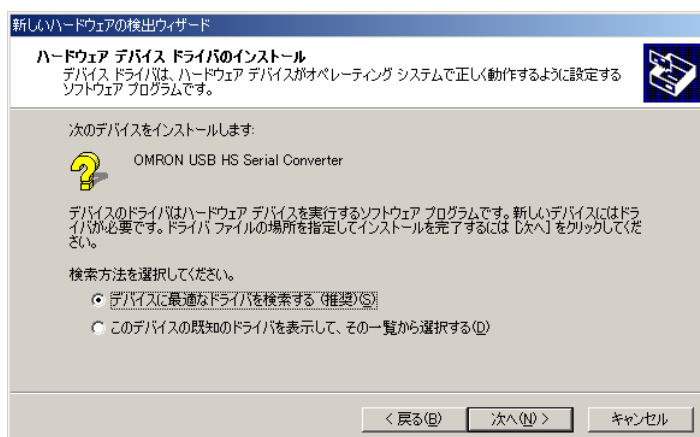
1. 次の画面が表示されます。



2. 次の画面が表示されます。[次へ]をクリックします。



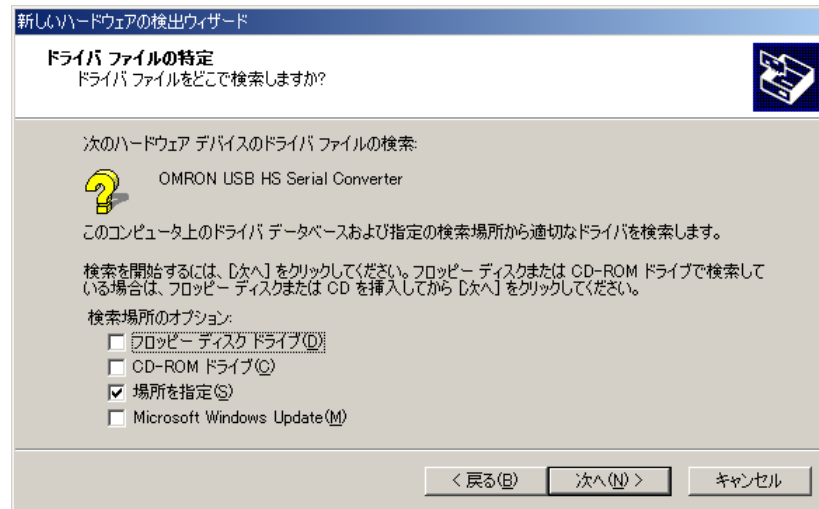
次の画面が表示されます。



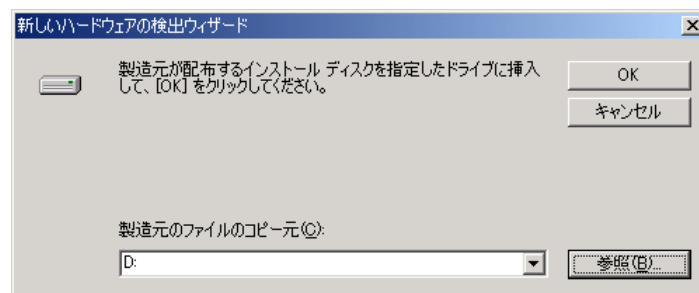
3. 「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、[次へ]をクリックします。

次の画面が表示されます。

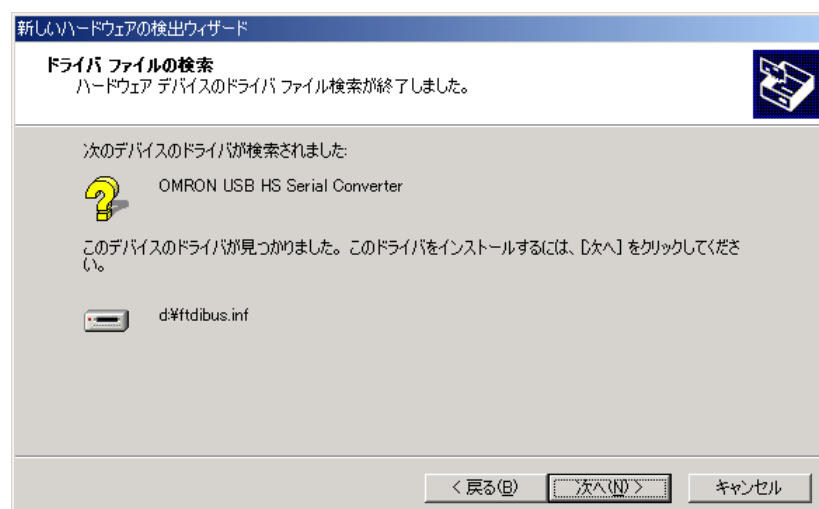
画面下の一覧から「場所を指定」をチェックし、[次へ]をクリックします。



次の画面が表示されます。



4. CD-ROM 内のドライバを指定します。同梱の CD - ROM を入れてください。
[参照] ボタンを押して、CD-ROM の以下の場所に保存されている「ftdibus.inf」を選択して、[OK] をクリックしてください。
「win2000_XP」 注) Windows98/Me の場合 「win98_Me」
製造元のファイルのコピー元に CD-ROM 内のドライバを指定できたら、[OK] をクリックします。
5. 次の画面が表示されますので、[次へ]をクリックします。ドライバのインストールが始まります。



9. ドライバのインストール

6. ドライバのインストールが正常に終了すると、次の画面が表示されます。[完了]をクリックしてください。

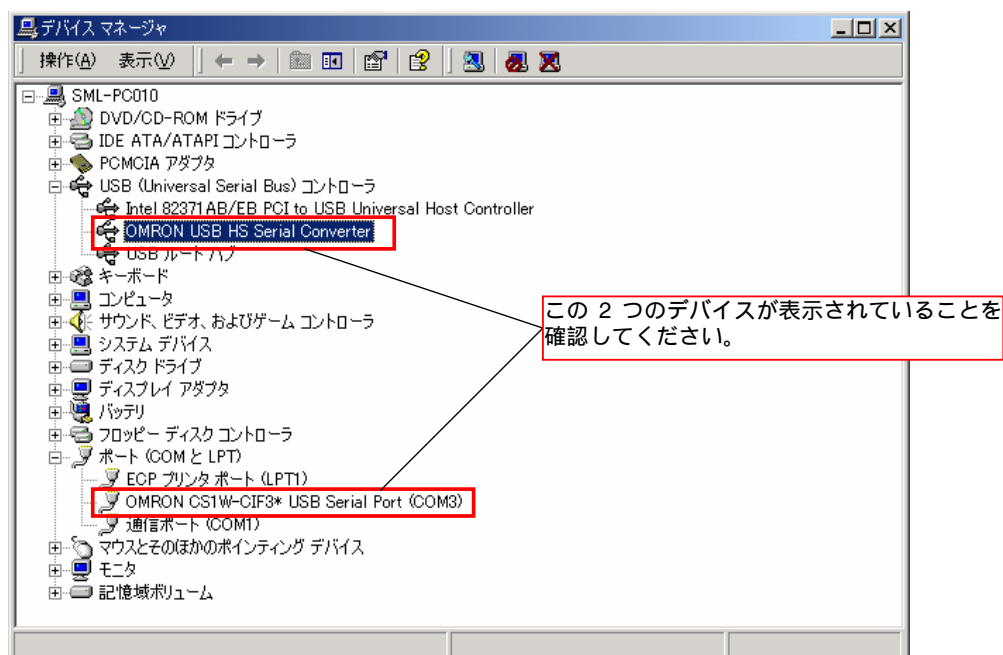


7. 6項で[完了]をクリックすると、以下の画面が表示され、「USB Serial Port」のインストールが自動的に開始されます。



1～7と同様に「USB Serial Port」のドライバもインストールしてください。
以上でドライバのインストールは終了です。

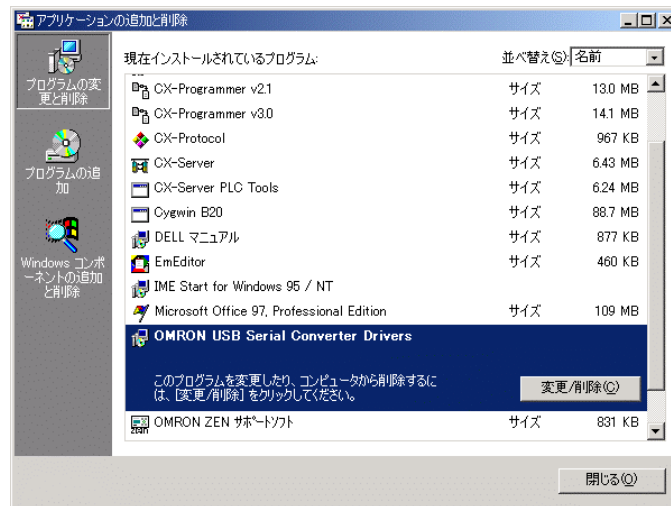
8. ドライバが正常にインストールされたかどうかを確認します。[デバイスマネージャ]にて、以下のように正しくインストールされているかどうか確認してください。なお、「デバイスマネージャ」は[コントロールパネル] - [システム]にて、[ハードウェア]タブを選択し、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックすると実行できます。



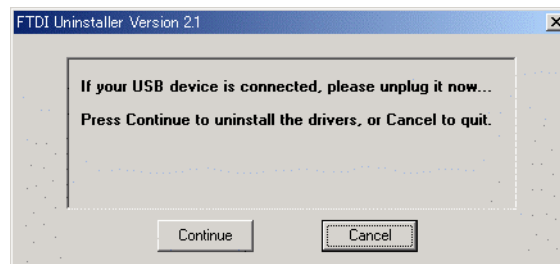
10. ドライバのアンインストール

本製品で使用しているドライバを削除（アンインストール）するには、次のようにします。

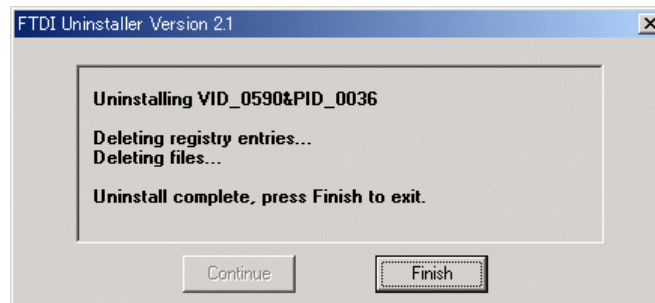
1. ケーブルをパソコンから取り外します。
2. [コントロールパネル] - [アプリケーションの追加と削除] を選択します。



3. 「OMRON USB-to-Serial Converter Drivers」を選択し、[削除] をクリックします。以下の画面が表示されます。



4. [Continue] をクリックします。
ドライバの削除が正常に終了した場合、”Uninstall complete, press Finish to exit”と表示されます。



5. [Finish] をクリックします。

以上で、ドライバを削除（アンインストール）は終了です。

11. オンライン接続

本製品はパソコンの COM ポートを通じて通信に使用します。

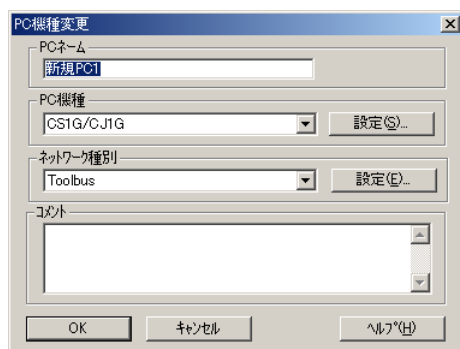
そのため、CX-Programmer で本製品を使用して PLC または PT にオンライン接続するには、本製品が使用している通信ポート (COM ポート) を選択する必要があります。

注：本ケーブルをパソコンに接続時、パソコン側が本ケーブルを認識するまで時間がかかることがあります。故障ではありません。

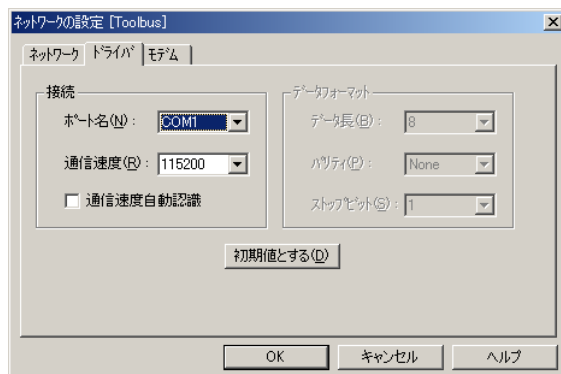
■ CX-Programmer で本製品の通信ポートを選択するには

本製品が使用している通信ポートを選択するには、次のようにします。

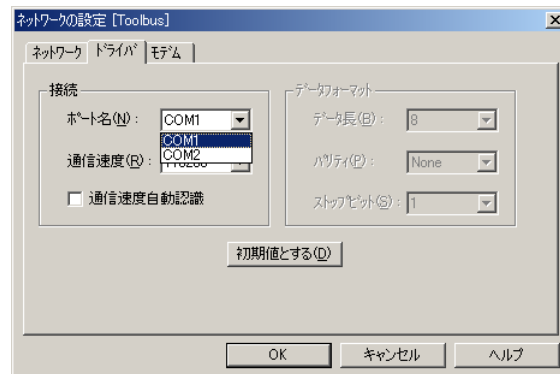
1. [PC 機種変更] ダイアログボックスを表示します。



2. [ネットワーク種別] 選択ボックスの右側にある [設定] ボタンをクリックします。
ネットワーク種別は、ご使用のネットワーク種別を選択してください。
[ネットワーク設定] ダイアログボックスが表示されます。
3. [ネットワーク設定] ダイアログボックスの [ドライバ] タブをクリックします。



4. [ポート名] 選択ボックスから、本製品が使用している通信ポートを選択します。



参考

本製品を使用して接続に失敗した場合、「通信速度自動認識」を OFF にしてみてください（お使いのソフトウェアに「通信速度自動認識」機能がある場合）。

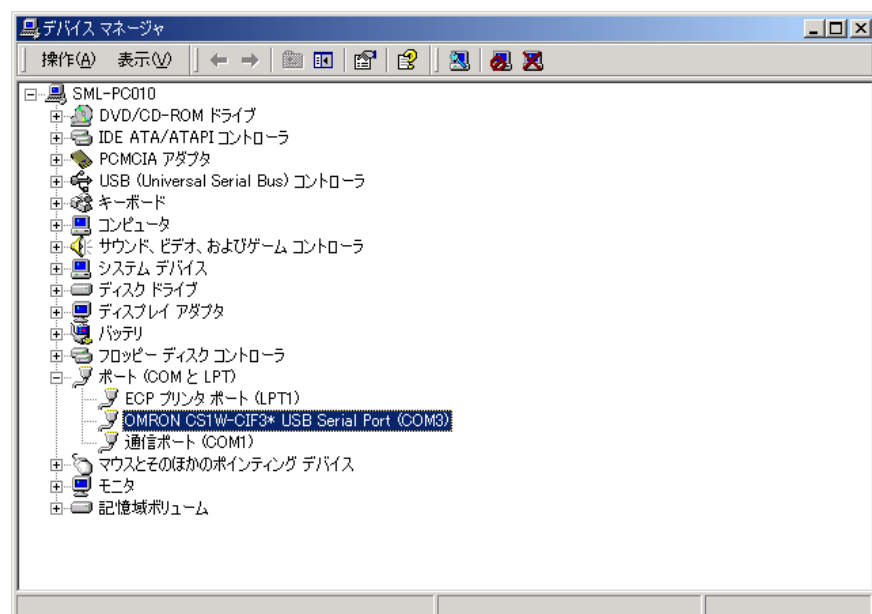
CX-Programmer の場合、[ネットワーク設定] ダイアログボックスにて「通信速度自動認識」チェックボックスを外すと、通信速度自動認識機能を OFF にできます。

■ 使用している通信ポートを確認するには

本製品が使用している通信ポート（COM ポート）を確認するには、以下のようにします。

確認する方法は、OS によって異なります。ここでは、Windows 2000 の場合に付いて説明します。

1. [コントロールパネル] - [システム]にて、[ハードウェア]タブを選択します。
2. [デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。
3. 「ポート (COM と LPT)」の左にある「+」をクリックし、ツリーを展開し「OMRON CS1W-CIF3* USB Serial Port (COM□)」が表示されているのを確認します。
() 内には通信ポート名が表示されています。この通信ポートが、本製品が使用している通信ポートです。



11. オンライン接続

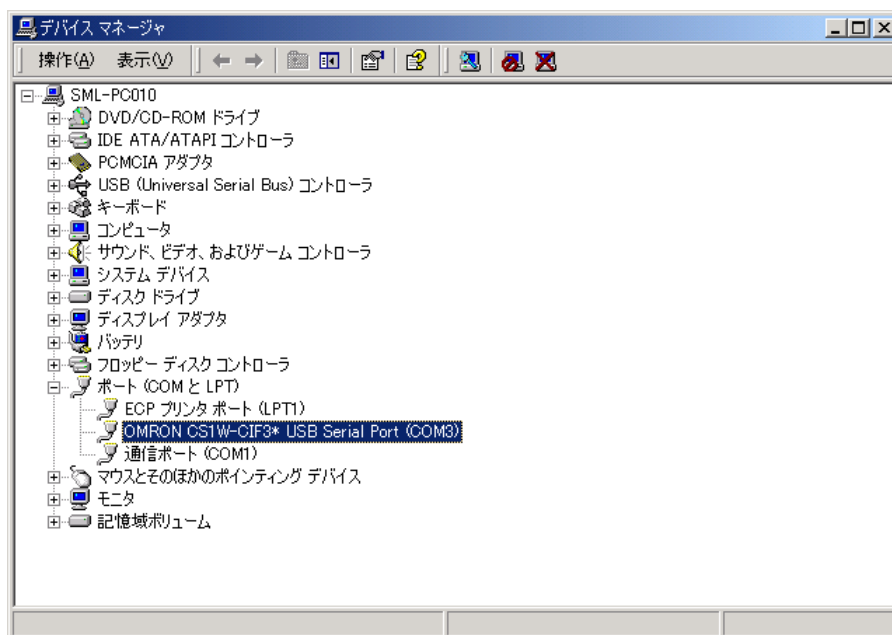
■ 使用している通信ポートを変更するには

通信ポートを変更するには、以下のようにします。

変更する方法は、OS によって異なります。ここでは、Windows 2000 の場合に付いて説明します。

お願い 変更先 COM ポート番号を占有しているドライバが存在する場合、そのドライバを必ずアンインストールしてください。

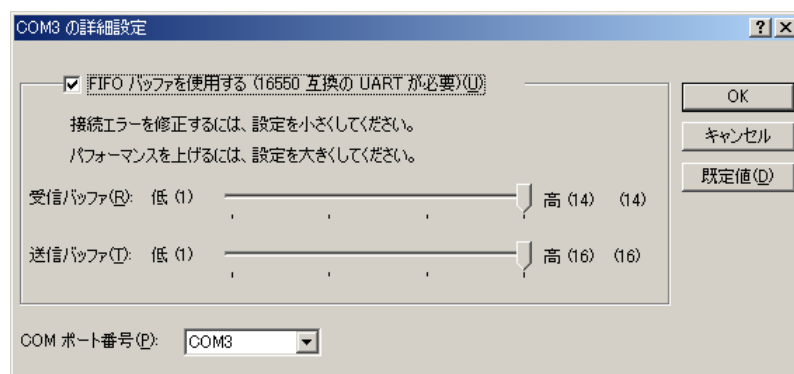
1. デバイスマネージャにて、「ポート (COM と LPT)」の「OMRON CS1W-CIF3* USB Serial Port (COM3)」をダブルクリックします。



2. 「ポート設定」タブを選択します。



3. [詳細] をクリックします。以下の画面が表示されます。



4. [COM ポートの番号] 選択ボックスから、変更したい COM ポート番号を選択します。
5. [OK] をクリックします。以上で、使用している COM ポートの変更は完了です。

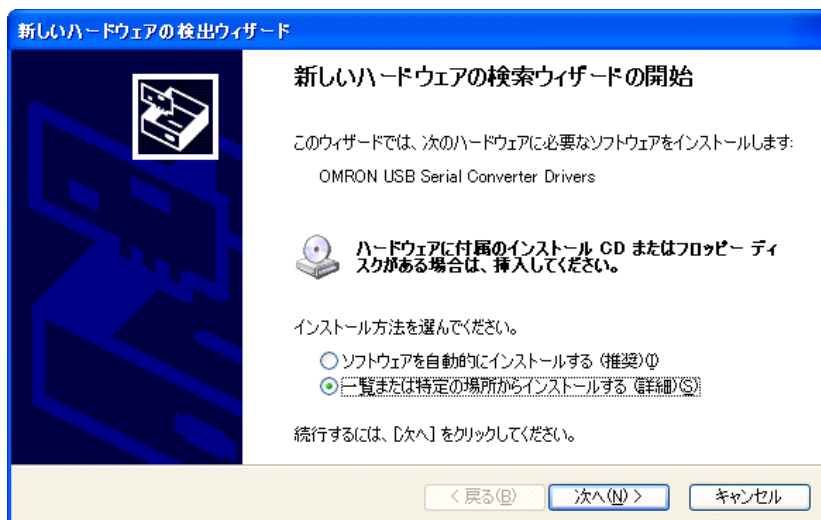
12. 複数個体の使用

パソコンは CS1W-CIF31 の個体を認識します。

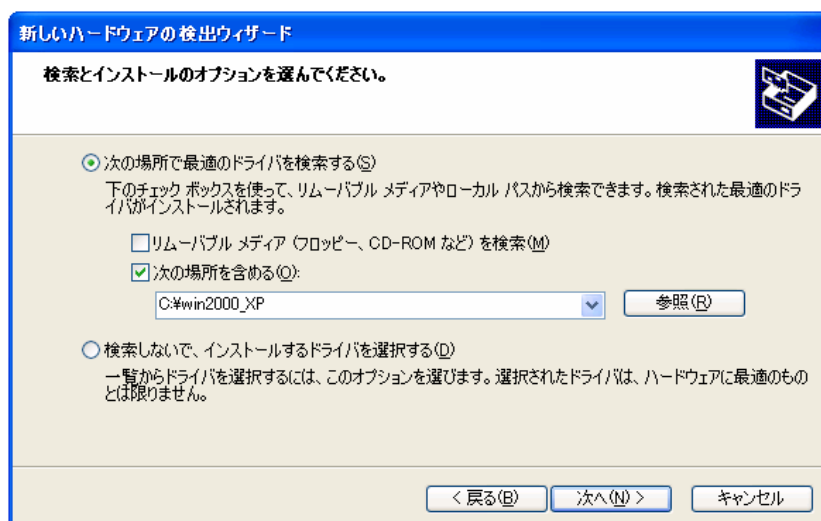
そのため、ある個体の CS1W-CIF31 を使用してドライバをインストールした後に、別の個体の CS1W-CIF31 を接続すると、再度ドライバのインストールを要求されます。再度 CD-ROM からドライバをインストールしてください。

CD-ROM をお持ちではない環境で、複数本の CS1W-CIF31 を使用する場合は、CD-ROM の内容をパソコンのハードディスクにコピーし、インストール時にその場所を指定してください。

1. CS1W-CIF31 に添付の CD-ROM の内容をご使用のパソコンのハードディスクに [win2000_XP] フォルダをコピーしてください。
2. CS1W-CIF31 を接続すると次の画面が表示されますので、[一覧または特定の場所からインストールする (詳細)] を選択し、[次へ] をクリックします。



3. [次の場所を含める] を選択し、[参照] からハードディスク内に保存した [win2000_XP] フォルダを選択してください。



索引

C	
CX-Programmer で本製品の通信ポートを選択するには.....	35
N	
NT サポートツール for Windows	12
P	
PLC/PT との接続システム構成	
CS/CJ シリーズ	17
CVM1/CV シリーズ.....	22
C シリーズ	
C200HS、SYSMAC α、C200H/C1000H/2000H、CQM1、CPM1、CPM1A、	
CPM2A、SRM1	19
CQM1H、CPM2C.....	20
PT (NS、NT シリーズ)	23
プログラマブルリレー (ZEN)	23
あ	
アンインストール	34
インストール.....	31
オンライン接続	35
か	
外観	
D-sub タイプ.....	10
外観と各部の名称	10
外形寸法	16
さ	
使用している通信ポートを確認するには	36
使用している通信ポートを変更するには	37
た	
対応 OS	12
対応機種.....	13
対応ソフトウェア	12
通信ポートを確認するには	36
通信ポートを変更するには	37
ドライバのアンインストール	34
ドライバのインストール.....	31

- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途への使用をご検討の場合は、定格・性能に対し余裕を持った使い方やフェールセイフ等の安全対策へのご配慮をいただくとともに、当社営業担当者までご相談いただき仕様書等による確認をお願いします。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物（又は技術）に該当するものを輸出（又は非居住者に提供）する場合は同法に基づく輸出許可、承認（又は役務取引許可）が必要です。

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー 営業統轄事業部
東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー14F (〒141-0032)

- 営業にご用の方も、技術お問い合わせの方も、フリーコールにお電話ください。音声ガイダンスが流れますので、案内に従って操作ください。

カスタマサポートセンタ



0120-919-066

携帯電話・PHSなどではご利用いただけませんので、その場合は下記電話番号へおかけください。

電話 **055-982-5015** (通話料がかかります)

【技術のお問い合わせ時間】

■営業時間: 9:00～12:00/13:00～19:00
(土・日・祝祭日は9:00～12:00/13:00～17:00)

■営業日: 年末年始を除く
上記フリーコール以外に、055-977-6389 (通話料がかかります)
におかけいただくことにより、直接FAシステム機器の技術窓口につながります。

【営業のお問い合わせ時間】

■営業時間: 9:00～12:00/13:00～17:30 (土・日・祝祭日は休業)
■営業日: 土・日・祝祭日/春期・夏期・年末年始休暇を除く

- FAXによるお問い合わせは下記をご利用ください。
カスタマサポートセンタ お客様相談室 FAX 055-982-5051

- その他のお問い合わせ先
納期・価格・修理・サンプル・承認図は貴社のお取引先、
または貴社担当オムロン営業員にご相談ください。

インターネット情報サービス

オムロンFA機器の最新情報をご覧ください。

Industrial Webホームページ <http://www.fa.omron.co.jp/>

標準在庫機種の緊急ご購入の際にご利用ください。

オムロンツーフォーサービス株式会社

営業センタ TEL: 03-5825-2324 <http://www.omron24.co.jp/>



オムロン商品のご用命は

このマニュアルは古紙配合率100%の再生紙を使用しています

© OMRON Corporation 2002 All Rights Reserved.

お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください

Man. No.

SBCA-320B

2006年11月現在